

2026 年度SUNBOR グラント（研究助成）助成先について

2026 年度研究奨励助成事業(SUNBOR グラント)について、下記のとおり助成しました。（申請番号順）

2026年度課題

生命現象を“観る”から“操作する”へと拡張するケミカルバイオロジー研究

氏名	所属	職	課題名
竹内 純	北海道大学大学院 医学研究院	教授	RNA配列設計型ケミカルプローブによるlncRNA複合体捕捉法の開発
大神田 淳子	信州大学大学院 学術研究院	教授	リン酸化天然変性蛋白質が介在する細胞ストレス応答機構の化学操作
米田 宏	北海道大学大学院 薬学研究院	准教授	化学プローブによる転写-スプライシング共役複合体の操作と機構解明
大谷 哲久	東京都立大学大学院 理学研究科	准教授	カドヘリンの化学遺伝学的制御ツールの開発による密着結合の形成制御機構の解明
藤本 ゆかり	慶應義塾大学 理工学部	教授	免疫抑制シグナルを担う環境応答型複合脂質スイッチの創製
樋野 展正	大阪大学 薬学研究科	講師	光脱保護型カルボン酸誘導体の遺伝的コード化によるタンパク質間相互作用の光操作技術の開発

2025年度課題

オミクスと異種データの統合解析による、見過ごされてきた分子の発見とそれが関与する生命現象の解明

氏名	所属	職	課題名
甲斐 建次	大阪公立大学大学院 農学研究科	准教授	植物病原細菌が感染初期特異的に利用する植物免疫阻害分子の解明
中野 俊詩	名古屋大学大学院 理学研究科	講師	脳機能制御に関わる代謝物の同定：行動解析とオミクスの統合アプローチ
長谷 拓明	大阪大学大学院 薬学研究科	助教	修飾ヌクレオシドm6, 6Aを介した免疫調節機構の解明～RNA代謝を再定義する～
西原 達哉	青山学院大学 理工学部	助教	シングルセル反応性分子オミクス解析法の創出と生命現象解明への展開
大沼 耕平	島根大学学術研究院 農生命科学	助教	細胞系譜とオミクス情報の統合による、ホヤ幼生脳の神経分化と細胞動態の制御機構の解明
梶山 十和子	東北大学大学院 生命科学研究科	助教	シングルセルRNAシーケンシングによる魚類における求愛行動を駆動する神経細胞とその種差の解明

2024年度課題

多細胞生物の形態と機能を制御する分子シグナリングに関する課題

氏名	所属	職	課題名
多部田 弘光	神戸大学大学院 農学研究科	特命助教	根系の形態形成制御に資する新規ホルモン様 機能性アミノ酸の作用機序解明
古水 千尋	島根大学 生物資源科学部	准教授	相互作用する植物と真菌に共通するペプチド シグナルの起源と機能
市村 敦彦	立命館大学 薬学部	准教授 (PI)	骨の形態と機能を制御する細胞内シグナルの 解明
古家 雅之	大阪大学大学院 医学系研究科	助教	骨吸収から骨形成への切り替えを誘導する 新規カップリング因子の検索
廣瀬 健太郎	University of Cambridge, Cambridge Stem Cell Institute	Research Associate	がん細胞を制御する再生環境特異的シグナル 分子の特定
松田 真弥	東京大学大学院 理学系研究科	助教	Dpp/BMP モルフォゲン濃度勾配による ショウジョウバエ翅原基の位置情報決定機構